

中学男子
硬式テニス

学年別研修大会

3月12日、明星テニスコートで第9ブロック学年別研修大会予選リーグ、3組ダブルス戦が行われた。2年生は4校リーグ、東村山五中・三鷹六中・東大和三中と対戦。部長のヒリアー・國枝ペアは3戦3勝と実力を見せ付けた。清野・中村ペアも健闘2戦2勝したが、東村山五中に惜敗、リーグ戦2勝1敗で決勝トーナメント出場権は獲得できなかった。

1年生は3校リーグ、調布七中・三鷹六中と対戦。初戦、トップバッターの坂巻・大谷ペアが大健闘、大谷がラリーでしっかり打ち返し、坂巻が強気で打ち込み確実に得点、落ち着いた試合運びで勝利を手にする。続く杉浦・友常ペア、長泉・草野ペアも勢いづきまず1勝。2試合目、三鷹六戦はペアをかえた。坂巻・伊藤、杉浦・増田、長泉・草野の3ペアも勝利。明星の選手層の厚さをアピール、1年男子予選リーグ突破、決勝トーナメントで暴れまわる。

中学女子
硬式テニス

学年別研修大会

3月12日、明星テニスコートで第9ブロック学年別研修大会予選リーグ、3組ダブルス戦が行われた。2年生は5校リーグ、7人の危なげ無い試合運びで全勝、決勝トーナメントへ駒を進めた。故障明けの曾我は久しぶりの試合、高速サーブとボレーを決めブランクを感じさせない動きを見せた。この日一番輝いていたのは近澤か、大きな成長を見せ付けた。

1年生も5校リーグ、猪狩監督は4試合全て初戦を栗田・溝口ペアを当てた。プレッシャーのかかる第1ゲーム、2人は見事に期待に応え4戦4勝、チームのロケットエンジンとなる。続く奥山・関口・磯沼・井上・田村に点火、優勝に向かってロケット打ち上げ成功となった。

「全国出場を決める勝利も嬉しいですが、地区予選の勝利も同じように嬉しいです。良く頑張ってくれました」と猪狩監督は嬉しそうに話された。一つひとつの小さな輝きが大きな輝きとなる。先輩の歩んだ道を、今、後輩が一步を踏み出した。大きな大きな星を目指して！！

高校男女
バドミントン

二部大会

3月12日、明星体育館他で高体連二部大会が行なわれた。明星からは加藤葵・小山が出場、二人にとっては公式戦デビュー戦となった。緊張のデビュー戦だが加藤葵、1回戦、都日比谷と対戦、21-10, 21-9で勝利初陣を飾る。2回戦、都武蔵野北と対戦、15-21、6-21で敗戦。小山は1回戦、東洋と対戦、21-10、21-18で勝利初陣を飾る。2回戦、都粕江と対戦、12-21、10-21で敗戦。「高校から始めた二人、デビュー戦を飾れ嬉しいです。良く頑張っています。緊張しなければ2回戦も勝てました。これからの練習に期待します」と小林監督は話された。応援しているぞ！！初めの一步、次は大きくホップ・ステップ・ジャンプ！！

高校女子
バレー

緊張の練習試合

3月12日、明星サブアリーナで、横浜隼人・花咲徳栄・秋草学園・常磐・中大杉並・北豊島と練習試合を行った。全国・関東出場校との練習試合に緊張。一糸乱れぬ動きで練習、待ち時間は筋トレ、大きな掛け声、移動は駆け足、髪はベリーショート、全てに圧倒された。7戦全敗、でも段々良くなった。少し強くなった気がする。負けないぞ。見習う所は見習って、次は勝つ、心に誓う！！

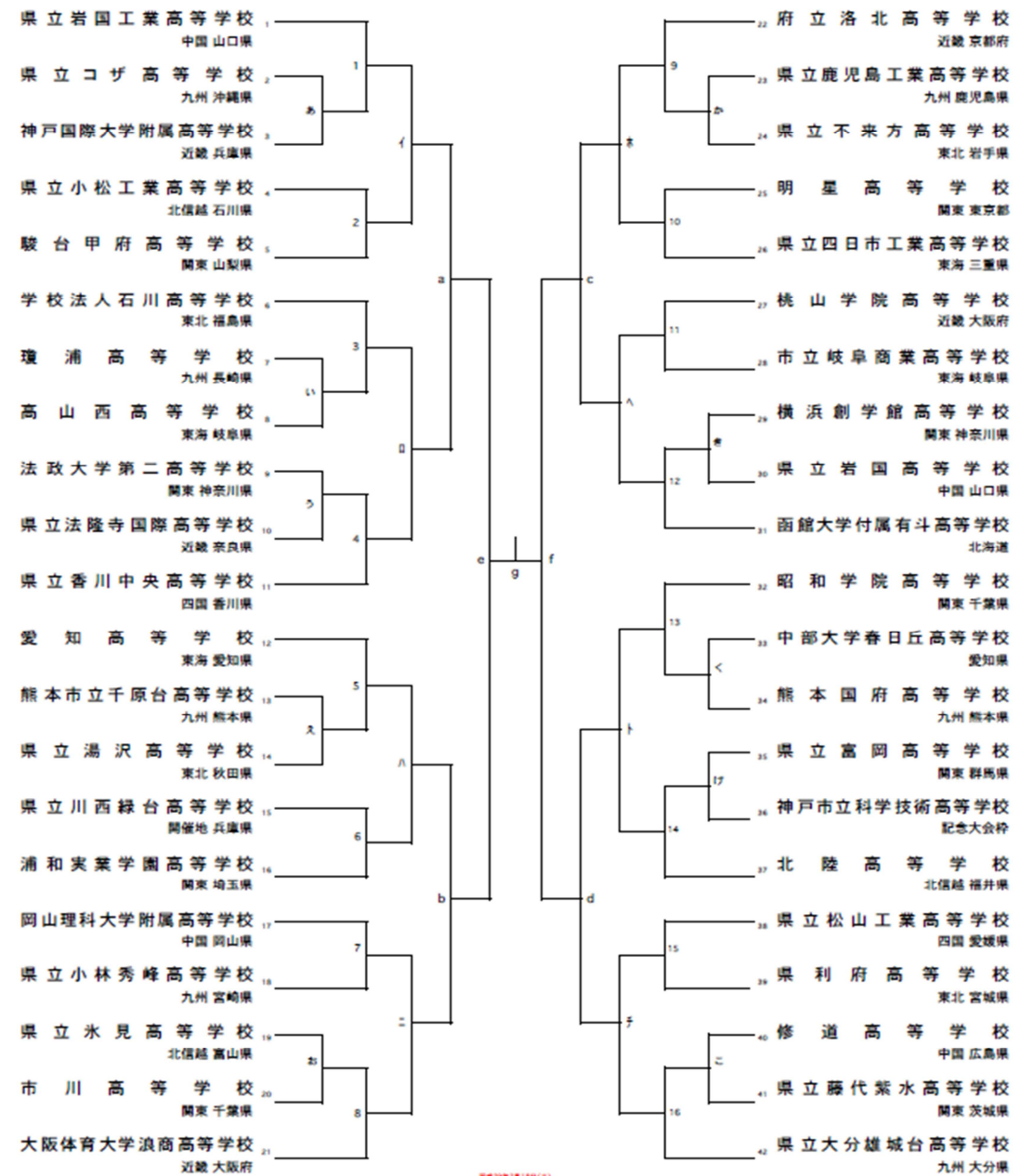
ハンドボール全国選抜大会組合せ決まる

3月24日～29日、兵庫県神戸市他で行なわれる第40全国高等学校ハンドボール選抜大会の組合せが決まった。明星の1回戦の相手は東海地区代表、三重県立四日市工業高校、全国大会常連校、昨年はベスト4進出、相手にとって不足なし、東海の雄と激突！！

「全国選抜に出るまで綱渡りのようだった。ここからはさらに糸のように細い綱になるが渡りきる。中国雑技団、ハラハラドキドキ最後に拍手をもらおう」とユーモアを交え謙虚に抱負を語る小川監督、秘策を胸にいざ出陣。全国で明星旋風を巻き起こせ、健闘を祈る！！

平成28年度 第40回全国高等学校ハンドボール選抜大会(兵庫県)

男子



平成28年2月18日現在
（注）兵庫県高等学校体育連盟ハンドボール委員会

